

管理運営評価シート(令和5年度)

施設名称	デイサービス長津	評価対象年度	令和 5 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢 課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)	評価者(課長)	志田 淳一

1 令和5年度の実績

(1)事業実績

利用実績	定員27人/日、308日開所、延べ利用人数 4,153人(前年比806人減)
サービス向上の取組	リハビリを希望する利用者の要望に応える為、介護ソフトを活用し、機能訓練指導員によるリハビリを実施した。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (3年度)	前年度 (4年度)	当該年度 (5年度)	合計	備考	
収入	指定管理料	0	272	447	基本協定額: 719 千円	
	利用料金	3,530	3,234	2,692	利用者食費	
	事業収入	48,240	46,311	39,015	介護報酬等	
	自主事業収入				0	
	その他				0	
	収入合計 ①	51,770	49,817	42,154	143,741	
支出	人件費	40,805	44,825	39,026	124,656	職員・臨時職員給料等
	福利厚生費	133	107	121	361	健康管理費等
	事務費	175	167	164	506	事務諸経費
	管理費	7,133	7,256	8,184	22,573	
	水道光熱費	2,948	2,920	3,286	9,154	電気料、上下水道料等
	修繕料	690	318	194	1,202	施設修繕
	使用料・リース料	1,932	2,413	3,182	7,527	機器リース料等
	手数料・保険料	436	478	413	1,327	賠償責任保険料等
	委託料	1,127	1,127	1,109	3,363	施設警備、清掃委託等
	事業費	5,715	5,315	5,047	16,077	介護消耗品等
	自主事業経費				0	
その他				0		
支出合計 ②	53,961	57,670	52,542	164,173		
収支差額(①-②)	▲ 2,191	▲ 7,853	▲ 10,388	▲ 20,432		

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなり、効果的に実施されている。	△	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	△	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	△	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	△	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超越する水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1) 指定管理業務実施上の課題
新規利用申請数が減少し、稼働率が低下した。リハビリの実施状況の取り組みや利用中の様子を居宅介護支援事業所にPRLしたが新規利用者獲得に繋がらなかった。
(2) 課題解決に向けた取組
リハビリの取り組みを強化し、実施状況を写真やデータで分かりやすく示す事で、リハビリを希望する利用者の新規利用を促進する。
(3) その他
①利用者からの主な意見や苦情、対応策
ホール内、浴室内が寒いという意見があったが、暖房の設定温度を調整し、ひざ掛け、湯たんぽなどを使用し対応した。また、換気の必要性を丁寧に説明し理解を求めた。
②その他

4 全体的な評価

(1) 指定管理者の評価
新規利用者数の減少による稼働率の低下は収支に大きく影響している。さわらびセンターとの統合後も引き続き、サービス向上に努め、新規利用者の獲得に努める。
(2) 施設所管課の評価
・さわらびセンターへの統合に向けた調整においては、利用者・家族に寄り添った対応をしていただいた。
(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)
・さわらびセンターへの統合後も、施設の適切な管理に努めてください。